

| | |
|--------------|---|
| 番 号 | H29-2 |
| 都市計画区域 | 鱒ヶ沢都市計画区域 |
| 都市計画の案の名称 | 鱒ヶ沢都市計画道路の変更 |
| 説 明 会 | 日時：平成 29 年 10 月 1 日（日） 午前 10 時 30 分 ～ 場所：中央公民館 2 階 大会議室 |
| 公 聴 会 | 日時：平成 29 年 10 月 23 日（月） 午後 10 時 30 分 ～ 場所：中央公民館 2 階 大会議室 |
| 公聴会のための原案の閲覧 | 期間：平成 29 年 10 月 2 日（月）から平成 29 年 10 月 16 日（月）まで 縦覧時間：午前 8 時 30 分 から 午後 5 時 00 分 まで 場所：青森県県土整備部都市計画課 （青森市長島一丁目 1-1 青森県庁 北棟 3 階） 鱒ヶ沢町建設課 （鱒ヶ沢町大字本町 209-2） ※土・日・祝日を除く |
| 案の縦覧 | 期間：平成 29 年 11 月 9 日（木）から平成 29 年 11 月 22 日（水）まで 縦覧時間：午前 8 時 30 分 から 午後 5 時 00 分 まで 場所：青森県県土整備部都市計画課 （青森市長島一丁目 1-1 青森県庁 北棟 3 階） 鱒ヶ沢町建設課 （鱒ヶ沢町大字本町 209-2） ※土・日・祝日を除く |
| 市町村への意見聴取 | 平成 29 年 11 月 24 日（金） |
| 青森県都市計画審議会 | 日時：平成 29 年 12 月 13 日（水） 場所：青森県庁 西棟 6 階 中会議室 |
| 決定告示 | 平成 30 年 1 月 31 日（水） 青森県告示第 72 号 |
| 関係図書の縦覧場所 | 青森県県土整備部都市計画課 （青森市長島一丁目 1-1 青森県庁 北棟 3 階） 鱒ヶ沢町建設課 （鱒ヶ沢町大字本町 209-2） |

鱈ヶ沢都市計画道路の変更（青森県決定）

都市計画道路1・5・1号つがる鱈ヶ沢線を次のように追加する。
都市計画道路3・4・1号鳴戸大和田線を次のように変更する。

| 種別 | 名称 | | 位置 | | | 区域 | 構造 | | | | 備考 |
|---------|--|---------|-----------------------|-----------------------|---|---------|---------|------|-------|--|-----------------------|
| | 番号 | 路線名 | 起点 | 終点 | 主な経過地 | 延長 | 構造形式 | 車線の数 | 幅員 | 地表式の区間における鉄道等との交差の構造 | |
| 自動車専用道路 | 1・5・1 | つがる鱈ヶ沢線 | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字平野 | 鱈ヶ沢町 大字舞戸町 字鳴戸 | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 字兼草 大字南浮田町 字早田 | 約3,660m | | 2車線 | 12.0m | | |
| | 構造形式の内訳 | | | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字平野 | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | | 約570m | 嵩上式 | | 12.0m | |
| | | | | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | | 約380m | 地表式 | | 12.0m | |
| | | | | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | | 約420m | 掘割式 | | 12.0m | |
| | | | | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字兼草 | | 約200m | 地表式 | | 12.0m | |
| | | | | 鱈ヶ沢町 大字北浮田町 字兼草 | 鱈ヶ沢町 大字南浮田町 字早田 | | 約1,400m | 嵩上式 | | 10.5～ 12.0m | |
| | | | | 鱈ヶ沢町 大字南浮田町 字早田 | 鱈ヶ沢町 大字舞戸町 字鳴戸 | | 約690m | 地表式 | | 12.0m | 幹線街路3・4・1号鳴戸大和田線と平面交差 |
| | なお、鱈ヶ沢町大字南浮田町字早田に出口1箇所・入口1箇所（終点方向への出口、起点方向への入口）を設ける。 | | | | | | | | | | |
| 幹線街路 | 3・4・1 | 鳴戸大和田線 | 鱈ヶ沢町 大字舞戸町 字鳴戸 | 鱈ヶ沢町 大字赤石町 字大和田 | 鱈ヶ沢町 大字舞戸町 字小夜 | 約7,390m | 地表式 | 2車線 | 16.0m | IR五能線と立体交差3箇所 自動車専用道路1・5・1号つがる鱈ヶ沢線と平面交差 幹線街路と平面交差3箇所 | |

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

本都市計画区域における土地利用及び将来交通需要を勘案して街路網を検討した結果、本案のように自動車専用道路の追加および接続する道路の一部線形の変更を行い、より高度な都市機能の維持及び増進を図るものである。

新旧対照表

赤書き:変更前
黒書き:変更後

| 種別 | 名称 | | 位置 | | | 区域 | 構造 | | | | 備考 |
|--|---------|-------------|-----------------------|-----------------------|---|---------|------|------|----------------|----------------------|--|
| | 番号 | 路線名 | 起点 | 終点 | 主な経過地 | 延長 | 構造形式 | 車線の数 | 幅員 | 地表式の区間における鉄道等との交差の構造 | |
| 自動車専用道路 | 1・5・1 | つがる 鱒ヶ沢線 | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字平野 | 鱒ヶ沢町 大字舞戸町 字鳴戸 | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 字兼草 大字南浮田町 字早田 | 約3,660m | | 2車線 | 12.0m | | |
| | 構造形式の内訳 | | | | | | | | | | |
| | | | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字平野 | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | | 約570m | 嵩上式 | | 12.0m | | |
| | | | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | | 約380m | 地表式 | | 12.0m | | |
| | | | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | | 約420m | 掘割式 | | 12.0m | | |
| | | | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字新沢 | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字兼草 | | 約200m | 地表式 | | 12.0m | | |
| | | | 鱒ヶ沢町 大字北浮田町 字兼草 | 鱒ヶ沢町 大字南浮田町 字早田 | | 約1,400m | 嵩上式 | | 10.5~ 12.0m | | |
| | | | 鱒ヶ沢町 大字南浮田町 字早田 | 鱒ヶ沢町 大字舞戸町 字鳴戸 | | 約690m | 地表式 | | 12.0m | | 幹線街路3・4・1号鳴戸大和田線と平面交差 |
| なお、鱒ヶ沢町大字南浮田町字早田に出口1箇所・入口1箇所（終点方向への出口、起点方向への入口）を設ける。 | | | | | | | | | | | |
| 幹線街路 | 3・4・1 | 鳴戸 大和田線 | 鱒ヶ沢町 大字舞戸町 字鳴戸 | 鱒ヶ沢町 大字赤石町 字大和田 | 鱒ヶ沢町 大字舞戸町 字小夜 | 約7,360m | | | | | JR五能線と立体交差3箇所 幹線街路と平面交差3箇所 |
| | | | | | | 約7,390m | 地表式 | 2車線 | 16.0m | | JR五能線と立体交差3箇所 自動車専用道路1・5・1号つがる鱒ヶ沢線と平面交差 幹線街路と平面交差3箇所 |

| 名称 | | 変更項目 | 変更の内容 | | 備考 |
|-------|--------|----------------------|---------|---------|-------------------------------|
| 番号 | 路線名 | | 変更前 | 変更後 | |
| 3・4・1 | 鳴戸大和田線 | 位置及び区域の変更 (線形の変更) | 約7,360m | 約7,390m | 線形の変更 変更区間 220m 振れ幅 36m |

鱒ヶ沢都市計画道路の変更理由

津軽自動車道は、東北縦貫自動車道の浪岡 I C から五所川原市を通過し、日本海沿岸地域までを結ぶ計画延長約 38 km の高規格幹線道路である。

広域的には、東北縦貫自動車道、主要な国道等と連携することで相互のネットワークを形成し、津軽地域での時間短縮・拠点都市の連携強化を図るものである。

地域的には、西北地域における東西軸としての骨格をなし、県内の交流の促進、国道 101 号の渋滞緩和、交通事故の減少、走行時間の短縮、定時性の確保、緊急時のネットワーク確保、救急医療施設への速達性確保など、地域の活性化に寄与するものである。

この津軽自動車道は、広域交流、広域的な観光振興等が期待される路線として、「津軽半島周遊道路ネットワーク」(H29.2 策定) に位置づけられた重要な路線であるため、市町村界から鱒ヶ沢インターチェンジまでの区間を鱒ヶ沢都市計画道路として都市計画決定するものである。

なお、津軽自動車道(市町村界～鱒ヶ沢インターチェンジ)の都市計画決定に伴い、沿道の土地利用を図るとともに、鱒ヶ沢インターチェンジにアクセスさせるために、3・4・1号鳴戸大和田線の一部区域を変更する。